



川崎校だより

第2号

柴田農林高等学校川崎校

令和2年12月23日

今年は、新型コロナウイルス感染対策として多くの制約がありました
川崎校の生徒たちは、さまざまな活動を通して大きな成長を遂げました！

屋内運動場落成式 ～ 希望を胸に生きる ～ 8/21

夏休み明けの開講式に続き、7月に完成した「屋内運動場」の落成式が行われました。落成式では、柴田農林川崎校と岩沼高等学園川崎キャンパス生徒代表からのあいさつがあり、新しい施設に対する期待と決意が力強く語られました。今後様々な場面で活用されるでしょう。

また、屋内運動場の記念事業として「記念カプセル」の埋設が行われました。「記念カプセル」には、『25年後』の自分に当てたハガキを納めました。

開封日時 令和27年(2045年)
8月20日(日) 12:00 現地集合

奇しくも「戦後100年」となるのが、令和27年(2045年)です。よって、『終戦記念日後の最初の日曜日』が開封日となります。一人ひとりが大きく成長し、平和のうちにこの「記念カプセル」が開封される事を願い、埋設しました。



校内弁論大会 9/16 ～ 新たな気づき ～

今年は、学校再開が6月となったことから、準備期間に考慮し1人の発表時間を短縮して実施しました。代わりに、各クラス代表を増やして、14名の弁士が発表しました。どの弁士の発表も自分の体験に基づいたもので、聴衆には「新たな気づき」がありました。



防災訓練 10/22 ～ 三角巾の使い方 ～

今回の防災訓練では、新しい試みとして『生徒による包帯講習会』を行いました。保健委員とボランティア部の生徒が講師となって、「三角巾の使い方」を学びました。生徒同士、非常に熱心に取り組んでいました。



就職出陣式 10/16

新型コロナウイルスの影響で、今年の就職試験解禁日は一ヶ月遅れとなりました。その前日、就職希望者15名のための「就職者出陣式」が行われました。進学予定者が見守る中、一人ひとりが堂々と決意を述べました。



かわさき・食・まち・クエスト ～ 「川崎そば」をとおして未来を語る ～

「そば屋さん」・「川崎町(地域おこし協力隊)」・「高校生」の三者が、川崎町の食の文化をとおして、未来の川崎町を考えていくことになりました。事業主体は、『厚生労働省』で、これから4回程度の講座を通じて、自分たちのアイデアを磨き挙げ、最後は地域に向けた発信ができればと考えています。

10月14日「ウォーミングアップ」では、東京と川崎町をZoomで結び、オンラインで活動を行いました。自己紹介に始まり、食べ物にまつわる思い出などを発表しました。

11月7日の活動では、将来どのような川崎町になってほしいか、それぞれアイデアを出し合いました。その後、特産でもある「そば打ち」を体験し、また、自分たちが考えた「そばを用いた新しいレシピ」に挑戦しました。

「はるそば家」のご主人から、プロとしての目で、ご意見もいただきました。



献血の日 10/23

ケガや事故等で輸血が必要になることはありますが、輸血用の血液の多くは病気の患者さんに使われているとのこと。しかし、病気は待つてはくれません。

今年は献血をされた方が減少したそうです。

献血をする理由はみなさんそれぞれですが、献血の先には救われる「いのち」があるということ！！



レクレーション大会 10/30 ～ 新たなヒーロー誕生 ～

令和2年度バージョンで、今年の「レクレーション大会」が開催されました。当初、7月に2日間で予定されていたものを、新型コロナウイルスの影響から種目を変更し、1日に短縮して実施しました。

開会宣言・ラジオ体操後、第一種目はなんと『eスポーツ』。続いてバドミントン・ビニールバレー・ドッチビー・バレーボールを、一堂に会し順次行いました。スタート種目の盛り上がりが最後まで続いた1日でした。優勝は3年生！新たなヒーローが誕生したレクレーション大会。来年も楽しみです！！



川高祭 10/31 『川校生！！ ～絆を力に～ コロナに負けるな！！』

今年は開催も危ぶまれた「川高祭」でしたが、一般公開の見送り、仮装行列の中止、2日間の日程を1日に短縮という形で開催する事ができました。

このような制約の中で、毎年地域の方々に応援頂いた川高祭の伝統である「和太鼓」「よさこい」

「校内装飾」を絶やさないために、連日練習・制作に励む川校生のひたむきな姿がありました。「寂しい川高祭になるのでは？」そんな心配をよそに新しい企画への挑戦もありました。ステージでの『クラス発表』がそのひとつであり、放課後になるとクラスがひとつになり、また日頃とは違った一面を見せながら活躍する生徒の姿がありました。一人ひとりが主役になれるのが川崎校の行事であり、今年の川高祭は例年以上にその目的が達成されていると強く感じました。



川崎町デイサービスセンター ～ 和太鼓訪問 ～

「学校から漏れる太鼓の音」を聞いていた、隣接する川崎町デイサービスセンターの施設利用者の方々が『演舞する高校生を見てみたかった』と話をされていたと知り、施設に伺うことになりました。「練習の最初の頃は音が合わずご迷惑をお掛けしました。一般の方の前で演舞するのは初めてで大変緊張しています。」と代表から挨拶があり演舞が始まりました。利用者の皆様には大変喜んでいただきました。



今後の主な予定

- 12月 23日(水) 閉校式
- 24日(木) ～冬季休業
- 1月 7日(木) 開校式
- 服装頭髪検査
- 8日(金) 課題テスト
- 2月 1日(月) ～4日(木) 3年 定期考査
- 5日(金) 予餞会
- 10日(水) ～16日(火) 1,2年定期考査
- 26日(金) 卒業式予行練習
- 3月 1日(月) 卒業式
- 4日(木) 入試 学力検査
- 5日(金) // 面接試験
- 16日(火) 合格発表
- 23日(火) 修了式
- 29日(月) 離任式

交通安全講話・全校清掃 11/26 ～ 意識することの大切さ ～

第三回定期考査最終日には、大河原警察署交通課の御協力を得ながら交通安全講話を実施しました。漫然とした運転をするのではなく「想像力を働かせた危険予知」の大切さや、交通事故被害者遺族の手記をうかがい、交通安全への決意を新たにしました。

今年で7年目を迎えた恒例の全校清掃は、「校内清掃班」と「町内清掃班」に分かれ、約2時間の清掃活動を行いました。ややもすると草むらに隠れて見落とししてしまいがちなゴミも、意識することで見えてきました。

見ると観るでは大違い。「交通安全」も「清掃活動」も、「意識するという点では、共通した大切な行動」ではないかと思いました。



本校ブログではさらに詳しく学校生活を紹介しています。

URL もしくは QR コードからご覧ください。

<https://kawasa-h.myswan.ed.jp/>

